令和6年度

事業計画及び収支予算

公益財団法人行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

事業計画書

1	事 業 概 要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	公益目的事業1-文化・芸術振興事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	公益目的事業 2 - スポーツ・コミュニティ振興事業 ・・・・・・・	7
4	公益目的事業 3 - 市民活動・地域産業振興事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 5
5	公益目的事業4-古代蓮の里緑化推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 6
6	収益事業1-施設の利用促進を図る施設貸与	
	及び駐車場の管理運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 2
7	収益事業2-施設利用者の便宜を図る	
	飲食物の販売等の利用サービス促進事業・・・	2 3
収	支予算書	
	収支予算書 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2 5
	収支予算の事業別区分経理の内訳表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 7
	資金調達及び設備投資の見込みについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 0

事 業 計 画 書

令和6年度 事業計画書

事業期間 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

1 事業概要

当財団は、平成14年4月1日の設立以来、産業、文化、スポーツをはじめとする 市民コミュニティ活動の振興を図ることを目的とした諸事業を展開することで行田 市が目指す魅力的かつ活力に満ちたまちづくりに貢献してまいりました。

また、指定管理者としては、公益財団法人の特性を生かしつつ一企業であることを認識し、法人運営の効率化やコスト管理を徹底する一方で、市民の余暇活動や経済活動におけるニーズの変化に迅速かつ柔軟な対応するための事業内容の充実など、経営を意識した取り組みを進めております。

令和5年度からスタートした第4期指定管理期間については、公募によるプロポーザル方式で管理受託者の選考が行われ、他社との競合を経て指定を獲得できた施設もあれば、「はにわの館」のように指定を外れた施設もあることから、これまでにも増して柔軟な発想と創意と工夫を凝らした効果的・効率的な施設経営が求められていると認識しております。

新型コロナウイルス感染症の流行がもたらした社会不安や活動制限、自粛は徐々に 収束に向かっているものの、当たり前にあった日常が一変する経験により、市民の 生活に対する価値観は大きく変化しています。また、依然として不安定な国際情勢に よる電気料や燃料費、様々な物価の高騰は、市民生活や経済活動に暗い影を落とし、 当財団の事業推進においても引き続き懸案となっております。

そのような中、新たな5年間の指定管理期間において、行田市や地域の各種団体 との連携・協力を図りながら、施設利用に対する安心安全を確保し、ニーズの変化を 的確にとらえた「サービスの質の向上・スピード・新しいことへのチャレンジ」を 念頭に、2年目にあたる令和6年度の事業計画及び収支予算を策定したところです。

なお、事業計画は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(平成 18年法律第49号)別表(第2条関係)各号の規定に基づき、次のとおり事業を 区分しています。

◆ 公益目的事業 1 - 文化・芸術振興事業

文化・芸術事業の企画・実施及び文化・芸術活動を行う団体等に施設を貸与し、 市民の文化及び芸術活動の振興を図る事業

○行田市産業文化会館指定管理事業

◆ 公益目的事業2-スポーツ・コミュニティ振興事業

スポーツ事業等の企画・実施及びスポーツ活動を行う団体等に施設を貸与し、 スポーツやコミュニティ活動を通した市民の心身の健全な発展に寄与する事業

- ○行田市体育施設指定管理事業
- ○行田市都市公園 (総合公園·富士見公園) 指定管理事業

◆ 公益目的事業 3 - 市民活動・地域産業振興事業

市民活動を支援する事業の企画・実施及び地域産業の活性化や市民コミュニティ 活動を行う団体等に施設を貸与し、地域社会の健全な発展に寄与する事業

○行田市商工センター指定管理事業

◆ 公益目的事業4-古代蓮の里緑化推進事業

緑化推進事業等の企画・実施及び観光・総合学習施設の管理運営を通し、郷土の 自然保護や環境保全に寄与することを目的とする事業

○行田市都市公園(古代蓮の里)指定管理事業

◆ 収益事業1-施設の利用促進を図る施設貸与及び駐車場の管理運営事業

施設の利用促進を図る施設貸与及び駐車場の管理運営事業(産業文化会館、商工 センター、総合体育館等の施設について収益事業等を行う団体等に貸与する事業 及び古代蓮の里駐車場の管理運営事業)

○産業文化会館、商工センター、体育施設、都市公園 (総合公園)、都市公園 (古代蓮の里) 指定管理事業の一部

◆ 収益事業2-施設利用者の便宜を図る飲食物の販売等の利用サービス促進事業

施設の利用者の便宜を図る飲食物の販売等の利用サービス促進事業(飲食物や物品の販売等を行うことで、利用サービスを促進し、もって地域産業の振興や地域の活性化を図る事業)

○産業文化会館、商工センター、体育施設、都市公園(総合公園)、都市公園(古代蓮の里)指定管理事業の一部

2 公益目的事業1-文化・芸術振興事業

(1) 地域文化振興事業

市民の文化・コミュニティ活動を支援するため、文化・芸術を振興する講座事業、文化・芸術作品展示事業、文化・芸術に親しんでもらう主催公演事業を開催します。

文化・芸術を振興する講座事業及び文化・芸術作品展示事業については、子どもから大人 までの文化・芸術活動を活性化できるよう講座や展示事業を行います。

主催公演事業については、情操を育てる子ども向け公演を始め、日本文化の魅力を伝える伝統文化公演事業を開催し、市民に満足してもらえるよう各種事業を計画、実施します。

① 文化・芸術を振興する講座事業

	事 業 名	内 容
ア	産文寺子屋 I	気軽にはじめることができる楽器の初心者向け講座を開講し、
	はじめての	楽器演奏の楽しさを認識してもらう場を提供する。
	音楽教室	回数 6月~3月 (20回)
		会場 産業文化会館創作室
		目標 200人 (延べ参加者数)
イ	産文寺子屋Ⅱ	小学校3年生~中学校3年生を対象に基礎から学ぶ書道教室
	はじめての	を開講し、文化・芸術に親しんでもらう場を提供する。
	書道教室	回数 月2回(通年)
		会場 産業文化会館創作室
		目標 360人 (延べ参加者数)
ウ	産文寺子屋Ⅲ	絵画を基礎から学ぶ初心者向け講座を開講し、美術に親しむこと
	はじめての	で創作意欲の向上と市民の文化・芸術活動の活性化を図る。
	絵画教室	回数 月2回(通年)
		会場 産業文化会館創作室
		目標 360人(延べ参加者数)
工	産文寺子屋IV	着物の着付けに加え、所作や行田の足袋文化を学習・習得する
	はじめての	ことで和装の良さを認識してもらう場を提供する。
	着付け教室	回数 10月~11月 (8回)
		会場 産業文化会館創作室
		目標 80人(延べ参加者数)
オ	産文寺子屋V	実用的な小物などを制作する講座を開講し、創作活動を行う
	はじめての	ことでものづくりの楽しさを認識してもらう場を提供する。
	ハンドメイド講座	回数 月1回(通年)
		会場 産業文化会館創作室
		目標 120人 (延べ参加者数)
カ	産文寺子屋VI	NPO法人と協働で自然科学などの体験講座を開講し、思考や
	子ども体験講座	工夫することの楽しさを認識してもらう場を提供する。
		回数 月1回(通年)
		会場 産業文化会館第2会議室
		目標 180人(延べ参加者数)

② 文化·芸術作品展示事業

<u>ر ک</u>	て化・芸術作品展示事業	₹
	事 業 名	内容
ア	埼玉県美術展覧会	市内在住の埼玉県美術展覧会入選作品を一堂に展示し、市民に
	入選作品展	優れた作品を鑑賞してもらう。
		回数 7月(1回) 開館24日間
		会場 産業文化会館アートギャラリー
		目標 300人(入場者数)
イ	アートギャラリー	美術愛好家の活動の成果を発表する場を設け、市民に作品を
	特別展	鑑賞してもらう。
		回数 絵画(彫塑)展 6月(1回)
		書道展 7~8月(1回)
		写真展 8月(1回)
		工芸展 9月(1回) 72日間
		会場 産業文化会館アートギャラリー
		目標 1,200人(延べ入場者数)
ウ	アートギャラリー	市内外で活躍する優れた芸術家の作品を展示し、市民に鑑賞
	企画展	してもらう。
		回数 10月~12月(2回) 96日間
		会場 産業文化会館アートギャラリー
		目標 600人 (延べ入場者数)
エ	作品展示会協力事業	産業文化会館で活動する絵画教室や絵画サークルの展示会
		開催の協力を行い、市民文化活動の活性化を図る。
		回数 令和7年3月(3回) 12日間
		会場 産業文化会館創作室
		目標 300人(延べ入場者数)
オ	行田市文化祭	市民の文化活動を発表する場を設け、美術に親しむ人々の創作
	(共催事業)	意欲の向上と鑑賞による豊かな心の醸成を図る。
		回数 11月(1回) 4日間
		会場 産業文化会館(ホールホワイエ、2階会議室)ほか
		目標 1,000人(入場者数)
力	公募行田市美術展	市民の作品を公募する美術展を開催し、創作意欲の向上と鑑賞
	(共催事業)	による豊かな心の醸成を図り、地域の文化・芸術の発展に寄与
		する。
		回数 令和7年2月(1回) 4日間
		会場 総合体育館サブアリーナ
		目標 1,200人(入場者数)

③ 主催公演事業

<u>③</u> =	上惟公俱争耒	
	事 業 名	内容
ア	情操を育む公演事業	子ども向けの公演を開催し、豊かな人間性と創造性を育み、
		家族とのふれあいの場を提供する。
		回数 6月(1回)
		会場 産業文化会館ホール
		目標 500人(入場者数)
イ	伝統文化公演事業	日本伝統芸能の公演を開催し、市民が伝統文化や古典芸能に
		親しむ機会を提供する。
		回数 10月(1回)
		会場 産業文化会館ホール
		目標 900人(入場者数)
ウ	空きホール有効活用	ホールの空き時間を有効活用してもらい、文化レベルの向上と
	事業	地域芸術文化の振興を図る。
		回数 年間空き時間随時
		会場 産業文化会館ホール
		目標 100人(延べ利用者数)
エ	公開練習見学会事業	実績を有する文化団体や学校と連携・協力を行い、練習や
		リハーサルを見学できる機会を提供し、情操教育と地域文化の
		振興を図る。
		回数 ホール利用時随時
		会場 産業文化会館ホール
		目標 100人(延べ入場者数)
才	バックステージ	ホール施設や舞台設備を見学できる機会を提供し、親子で舞台
	ツアー	づくりに関する体験・学習をしてもらう。
		回数 7月~8月(2回)
		会場 産業文化会館ホール
		目標 40人(延べ参加者数)
力	ときめきレインボー	文化団体連合会ステージ部門加盟団体に日頃の活動成果を
	フェスティバル	発表する機会を提供し、広く市民に鑑賞してもらう。
	~行田市文化団体	回数 7月(1回)
	ステージ発表会~	会場 産業文化会館ホール
	(共催事業)	目標 900人(入場者数)
キ	文化団体活動支援	市内で活躍する文化団体に日頃の活動成果を発表する場を
	事業	提供し、市民に鑑賞してもらうことで地域文化の振興を図る。
	(共催事業)	会場 産業文化会館ホール
		目標 2,700人(延べ入場者数)

(2) 公共施設の管理運営及び貸与事業

指定管理者として、市民が安心して利用できるように管理運営に取り組みながら、誰もが 気軽に立ち寄れる環境をつくり、施設の活性化を目指します。

産業文化会館においては、地域住民や団体等に対し、文化・芸術活動の場として、施設を 提供します。また、「文化芸術発信の拠点」となるよう地域全体の核としての役割を果たし ながら、産業及び文化の振興・向上に寄与します。

文化施設の管理運営及び貸与事業

	施	設	名	施設概要
ア	行田	 市産業	文化会館	所在地 行田市本丸 2 番 20 号
				施設面積 敷地面積 8,716.95 m² 建築面積 4,863.28 m²
				施設構成 ホール、第1~第4化粧室、事務室、創作室、
				第1~第3会議室、アートギャラリー等

3 公益目的事業2-スポーツ・コミュニティ振興事業

(1) 総合型地域スポーツクラブ運営・育成事業

市民の健康体力の向上及びコミュニティ活動の振興を図るため、子どもから高齢者までを対象に、多種多様なスポーツ・レクリエーション活動を行う行田市唯一の総合型地域スポーツクラブである「いきいき&わくわくエンジョイスポーツクラブ」を運営します。

子どもを対象とするクラブの運営については、ダンスやスイミングに親しみ励む場を提供することでスポーツを通して子どもたちの豊かな人間性の涵養や心身の健康づくりの一端を担うことを目的に実施します。

また、成人を対象とするクラブの運営については、活動を通じた定期的な運動習慣の意識付けを図り、市民の健康的かつ充実したライフワークの確立及び健康寿命の延伸に寄与することを目的に実施します。

① 総合型地域スポーツクラブの運営・育成事業(小学生対象)

	<u> </u>	内容
ア	ジュニアダンス	小学生(2~6学年)を対象にヒップホップ等のダンスを行う
	クラブ	クラブを運営し、楽しく安全にスポーツに親しむ場を提供する。
		回数 週1回(通年)
		会場 総合体育館剣道場ほか
		目標 1,400人(延べ参加者数)
1	LTダンス	小学生(4~6学年)を対象にヒップホップ等のダンスを行う
	クラブ	クラブを運営し、楽しく安全にスポーツに親しむ場を提供する。
		回数 週1回(通年)
		会場 総合体育館剣道場ほか
		目標 1,200人(延べ参加者数)
ウ	キッズダンス	小学生(1~3学年)を対象にヒップホップ等のダンスを行う
	クラブ	クラブを運営し、楽しく安全にスポーツに親しむ場を提供する。
		回数 週1回(通年)
		会場 総合体育館剣道場ほか
		目標 1,400人(延べ参加者数)
エ	ウォーターキッズ	小学生(1~4学年)を対象に水泳指導や水中レクリエーショ
	クラブ	ン等を行うスイミングクラブを運営し、楽しく安全にスポーツ
		に親しむ場を提供する。
		回数 週1回(通年)
		会場 市民プール
		目標 2,600人(延べ参加者数)
オ	スイムキッズ	小学生(1~4学年)を対象に水泳指導や水中レクリエーショ
	クラブ	ン等を行うスイミングクラブを運営し、楽しく安全にスポーツ
		に親しむ場を提供する。
		回数 週1回(通年)
		会場 市民プール
		目標 1,900人(延べ参加者数)

② 総合型地域スポーツクラブの運営・育成事業 (成人対象)

2) 於	事業名	77の連宮・育成事業(成人対象)
ア	ナイトヨガ	インナーマッスルを鍛え身体のバランスを整える、やや強度の
	クラブ	高いヨガを行うクラブを運営し、気軽かつ快適にスポーツに
		親しむ場を提供する。
		回数 週1回(通年)
		会場 総合体育館柔道場ほか
		目標 1,400人(延べ参加者数)
イ	朝ヨガリフレッシュ	美容及び健康増進に効果のある運動量の緩やかなヨガを行うク
	クラブ	ラブを運営し、気軽かつ快適にスポーツに親しむ場を提供する。
		回数 週1回(通年)
		会場 総合体育館柔道場ほか
		目標 1,800人(延べ参加者数)
ウ	ゆったりベーシック	身体のゆがみを改善する、ゆったりとした動きを取り入れた
	ヨガクラブ	ヨガを行うクラブを運営し、気軽かつ快適にスポーツに親しむ
		場を提供する。
		回数 週1回(通年)
		会場 総合体育館柔道場ほか
		目標 1,800人(延べ参加者数)
エ	РҮСヨガ	健康体力の増進をねらいとした運動量の多いヨガを行うクラブ
	クラブ	を運営し、気軽かつ快適にスポーツに親しむ場を提供する。
		回数 週1回(通年)
		会場 総合体育館柔道場ほか
		目標 1,600人(延べ参加者数)
オ	がんばらないヨガ	身体のゆがみを改善するヨガを少人数で集中して行う初心者
	クラブ	向けのクラブを運営し、気軽かつ快適にスポーツに親しむ場を
		提供する。
		回数 週1回(通年)
		会場 総合体育館柔道場ほか
		目標 1,200人(延べ参加者数)
力	ウォーターエクサ	プールでのウォーキングを中心とした各種エクササイズを行うク
	クラブ	ラブを運営し、気軽かつ快適にスポーツに親しむ場を提供する。
		回数 週1回(通年)
		会場 市民プール
		目標 1,200人(延べ参加者数)
牛	いきいきウェルネス	多種多様な動きを取り入れて無理なく楽しみながら「ロコモ
	クラブ	ティブシンドローム」の予防を行うクラブを運営し、市民が
		運動習慣を身に着ける場を提供する。
		回数 週1回(通年)
		会場 総合体育館柔道場ほか
		目標 1,400人(延べ参加者数)

(2) スポーツ活動体験事業

市民の短期的なスポーツ活動に係るニーズに応え、多様なスポーツ活動に気軽に接する機会を設けることを目的に、総合型地域スポーツクラブにおける活動種目の短期体験教室等を開催します。

また、トレーニング室をより多くの市民に活用してもらうために初心者講習会の充実を図るとともに、同室内において女性や高齢者が扱いやすい専用マシンによるサーキットトレーニングサービス「ラウンドフィットネス®」を提供することで、より身近かつ手軽にスポーツに親しむ場を提供します。

① クラブ活動体験教室

事 業 名	内 容
ア 短期フィットネス	フィットネス等の短期体験教室を開催し、より多くの市民が
体験教室	気軽にスポーツ活動に接する機会を提供するとともに、
(成人対象)	スポーツクラブへの参加を促す。
	回数 4 教室 計16回
	会場 総合体育館柔道場・剣道場ほか
	目標 160人 (延べ参加者数)
イ 初心者スイミング	泳ぎの苦手な小学生(1~4学年)を対象に短期間の集中
教室	レッスン教室を開催するとともに、スポーツクラブへの参加を
(小学生対象)	促す。
	回数 5回
	会場 市民プール
	目標 150人 (延べ参加者数)
ウ 短期スポーツ	小学生を対象として多種目に及ぶスポーツ体験ができる教室
体験教室	を開催し、気軽にスポーツ活動に接する機会を提供する。
(小学生対象)	回数 10回程度
【新規】	会場 総合体育館メインアリーナ
	目標 200人(延べ参加者数)
エ 短期フィットネス	親子を対象にフィットネス等の短期教室を開催し、気軽に
体験教室	スポーツ活動に接する機会を提供する。
(親子対象)	回数 5回程度
【新規】	会場 総合体育館研修室ほか
	目標 100人(延べ参加者数)

② 筋力向上プログラム体験事業

	事 業 名	内 容
ア	トレーニング初心者	総合体育館トレーニング室を市民の健康体力づくりに活用
	講習会	してもらうため、新規利用者講習会を開催し、無理なく楽しみ
		ながらトレーニングを行う場を提供する。
		回数 通年
		場所 総合体育館トレーニング室
		目標 600人(参加者数)

イ	ラウンド	女性や高齢者でも扱いやすい油圧式トレーニングマシンと
	フィットネス®	ステップ運動を行うボードを円状に交互配置したサーキット
		トレーニングサービスを提供することで、短時間で気軽かつ
		安全に身体全体の筋力トレーニングと有酸素運動を実施する
		ことができる環境を整備する。
		回数 通年
		場所 総合体育館トレーニング室
		目標 2,000人(延べ参加者数)

③ 健康づくりアドバイス講座

事 業 名	内容
ア InBody 測定会	詳細な体成分の分析が可能な「InBody」を活用の上、生活習慣
	病の予防や改善、栄養状態、身体のバランス等を評価し、適切
	なアドバイスを行うことで、運動への動機づけを高め、持続的
	な健康づくりの取り組みを促進する。
	回数 2回
	場所 総合体育館会議室ほか
	目標 60人 (延べ参加者数)
イ 体力測定会	自身の体力等の状態を認識してもらうことで、健康と運動に対する
	関心を高め、運動・スポーツに親しむ習慣を身につけてもらう。
	回数 2回
	場所 総合体育館会議室ほか
	目標 40人 (延べ参加者数)

(3) スポーツ大会・イベント開催事業

子どもを対象としたスポーツ大会・イベント事業を開催することで、体力向上と学校の枠を 超えた交流が図れるスポーツ活動に気軽に参加できる環境づくりを推進します。

また、スポーツ活動に親しむ成人及び障がい者等を対象に、日頃の活動成果を発揮することができる競技会等を開催、あるいは開催協力することで市民の競技力向上に貢献します。

① イベント・大会等開催事業 (子ども対象)

	事 業 名	内容
ア	スポーツクラブ	スポーツクラブの会員を対象にお楽しみ会やダンスフェスタ
	交流イベント	を開催し、会員間の友好や交流の場を提供する。
		回数 令和7年1月、3月(2回)
		会場 総合体育館サブアリーナ
		目標 250人(延べ参加者数)
イ	学童スポーツ団体	「スポーツで輝く、行田の子どもたち」をテーマに、スポーツ
	ポスター展	少年団体の各チーム、クラブ、教室等のPRポスターを作成
		してもらい、体育館内に掲示し、市民にPRする場を提供する
		とともにスポーツ活動の活性化に繋げる。
		回数 6月~令和7年3月(1回)
		会場 総合体育館ロビー

② 大会等共催·協力事業

	事 業 名	内容
ア	行田市鉄剣マラソン	ジョギングの普及による市民ランナーの健康増進と地域住民
	大会	の交流や親睦を図る場を提供する。
	(共催事業)	回数 4月(1回)
		会場 古代蓮の里及び市内周回コース
		目標 4,000人(参加者数)
イ	行田市障がい者(児)	障がい者(児)の健康増進と社会参加の促進を図ることを目的
	スポーツレクリエー	とし、障がい者(児)とその家族及びボランティア等の交流を
	ション大会	深める大会を開催する。
	(共催事業)	回数 11月(1回)
		会場 総合体育館メインアリーナ
		目標 300人(参加者数)
ウ	行田市駅伝競走大会	市民スポーツ活動への関心と競争志向の高まりに対応する
	(共催事業)	ため、日々の健脚の成果を発揮する場を設ける。
		回数 12月(1回)
		会場 総合公園内周回コース
		目標 900人(参加者数)
エ	楽々グラウンド	高齢者の健康づくり、通いの場づくりを目的に、体育施設に
	ゴルフ協力事業	おいてグラウンドゴルフコースを設置し、誰でも気軽に
	(協力事業)	楽しめる場を提供する。
		回数 週1回(通年)
		会場 門井球場、富士見公園野球場
		目標 1,500人(延べ参加者数)
オ	市民レクリエーション	市民が誰でも気軽に参加できるレクリエーションを通じて、
	活動事業	地域の活性化と世代を超えたコミュニケーションの場を創出
	(共催事業)	する。
		回数 令和7年1月(1回)
		目標 50人(参加者数)
力	Park Run	誰もが気軽に参加可能なジョギングのコミュニティーイベン
	(協力事業)	ト「Park Run (パークラン)」の開催を通じて、地域
		の活性化と世代を超えたコミュニケーションの場を創出する。
		回数 週1回
		目標 1,100人(延べ参加者数)

(4) 公共施設の管理運営及び貸与事業

指定管理者として、市民が安心安全かつ気軽にスポーツやレクリエーション活動ができる場の提供を最優先の事項と捉え、施設の適切な維持管理に努めるとともに、多くの市民に利用してもらうためのサービスとして各種イベントやキャンペーンを開催します。

総合体育館を始めとした各施設の設置目的や機能を熟知し、市民にとって最も効果的かつ 効率的な施設の運用を図ることでスポーツ文化の拠点施設としての役割を果たしながら、 市民の心身の健全な発達及び豊かな人間性の涵養に寄与します。

① 体育施設の管理運営及び貸与事業

	本	7 7 7 7 7	施設概要
7	,,	武士山	
ア	行田市総合体育館	所在地	行田市大字和田 1242 番地
		施設面積	敷地面積 36,448 ㎡、延床面積 10,989 ㎡
		施設構成	メインアリーナ、サブアリーナ、柔道場、剣道場、
			トレーニング室、卓球室、研修室、会議室等
1	行田市総合公園	所在地	行田市大字和田 1165 番地
	野球場	施設面積	面積 15,570 ㎡、両翼 93m、中堅 120m
		施設構成	本部席棟、電光掲示板、ダッグアウト、
			芝生スタンド、防球ネット等
ウ	行田市総合公園	所在地	行田市大字和田 1165 番地
	庭球場	施設面積	面積 5,730 ㎡、クラブハウス 360 ㎡
		施設構成	砂入人工芝コート8面、夜間照明灯、芝生スタンド等
工	行田市総合公園	所在地	行田市大字和田 1165 番地
	弓道場	施設面積	施設面積 3,200 ㎡、射場棟 396 ㎡
		施設構成	近的射場6人立、遠的射場4人立
オ	行田市総合公園	所在地	行田市大字和田 1165 番地
	自由広場	施設面積	面積 23,000 m²
		施設構成	クレー舗装、バックネット4基
			ソフトボール・少年野球・少年サッカー4面
カ	行田市総合公園	所在地	行田市大字和田 1165 番地
	多目的広場	施設面積	面積 4,324 ㎡
		施設構成	グラウンドゴルフ、ターゲットバードゴルフ等
丰	行田市総合公園	所在地	行田市大字和田 1165 番地
	第2自由広場	施設面積	面積 17,000 ㎡
		施設構成	クレー舗装、バックネット1基
			ソフトボール・少年野球・サッカー1面、
			少年サッカー2面
ク	行田市民プール	所在地	行田市本丸3番5号
		施設面積	施設面積 1,217.58 ㎡
		施設構成	
		2.2.2.111794	幼児プール、事務室、会議室等
			TANK TO THE TANK THE
		l	

ケ	行田市門井球場	所在地	行田市門井町2丁目23番地			
		施設面積	面積 11,126 ㎡、右翼 87m、左翼 90m、中堅 110m			
		施設構成	本部席棟、観客席等			
コ	行田市富士見公園	所在地	行田市富士見町1丁目15番地			
	野球場	施設面積	面積 10,600 ㎡、両翼 86m、中堅 110m			
		施設構成	ソフトボール用照明灯			
			野球1面、ソフトボール・少年野球2面			
サ	行田市富士見公園	所在地	行田市富士見町1丁目15番地			
	庭球場	施設面積	面積 5,076 ㎡			
		施設構成	ハードコート2面、クレーコート3面			
シ	行田市下須戸運動場	所在地	行田市大字下須戸 637 及び 638 番地			
		施設面積	面積 3,861 ㎡			
		施設構成	グラウンドゴルフ、ゲートボール等			

② 公園施設の管理運営及び貸与事業

	施 設 名		施設概要		
ア	行田市総合公園	所在地	行田市大字和田 1165 番地		
		施設面積	面積 206,000 ㎡		
			ただし、体育施設(総合体育館、野球場、庭球場、		
			弓道場、自由広場、多目的広場、第2自由広場)を除		
			< 。		
		施設構成	園地、便益施設、休憩施設、遊戲施設、駐車場等		
イ	行田市総合公園	所在地	所在地 行田市大字和田 1165 番地		
	管理事務所	施設面積	施設面積 405.88 ㎡、延床面積 678.61 ㎡		
		施設構成	1階 小会議室、飲食店スペース、作業員室等		
		2階 大会議室、和室等			
ウ	行田市富士見公園	所在地	行田市富士見町1丁目15番地		
		施設面積 面積 20,504 m²			
			ただし、体育施設(野球場、庭球場)を除く。		
		施設構成	園地、便益施設、休憩施設、駐車場等		

③ 施設の貸与に付随する市民向けイベント・キャンペーン事業

	事 業 名	内 容
ア	トレーニング室利用	利用ごとにポイントを付与するポイントプログラムを運用
	ポイント運用事業	する。一定数量のポイント獲得で特典を進呈することで運動
		意欲の喚起及び利用促進を図る。また、ポイントアップキャン
		ペーンを定期に設け、新規利用者及びリピーターの獲得に
		努め、活気にあふれるスポーツ環境の構築を推進する。
		回数 通年
イ	トレーニング室	活気にあふれるスポーツ環境の構築及び利用促進を図るため、
	筋肉ランキング	日頃の運動の成果を発表する機会を設け、利用者が交流する
	チャレンジ事業	コミュニケーションの場を提供する。
		回数 年2回

ウ	公開練習見学・観戦	市民活動の喚起とスポーツ振興を図ることを目的に、実績を			
	事業	有するスポーツ団体やレクリエーション団体と連携すること			
		により、その練習やリハーサル、通し稽古等を公開し、市民が			
		見学できる機会を設ける。			
		回数 年3回			
エ	グリアリ	活気にあふれるスポーツ環境の構築及び利用促進を図るため、			
	スポーツの日	総合体育館内の一部施設を通常の利用料金の半額で体験利用			
		ができる開放日を設ける。			
		利用種目:バスケットボール、バドミントン、卓球など			
		回数 年1回			
オ	放課後スポーツ開放	小・中学生向けに総合体育館メインアリーナの一部を無料で			
	事業	開放し、放課後に子どもたちが自由に遊べる「遊び場」として			
		施設を提供する。			
		回数 月1回(第1月曜日15:00~18:00)			
		会場 総合体育館メインアリーナC面、卓球室			
		目標 240人(延べ参加者数)			

④ 施設の貸与に付随する市民サービス事業

	事 業 名	内容
ア	体育施設の情報提供	ホームページやSNS(X※旧 Twitter)を活用して、施設の
	サービス	利用情報や財団主催のスポーツイベント情報の提供等を行い、
		利用者の利便性を高めることで利用促進を図る。
1	クラブ会員施設利用	いきいき&わくわくエンジョイスポーツクラブの会員が、
	促進事業	月会費の範囲内においてトレーニング室や市民プール等の
		個人利用施設を月1~4回無料で利用可能とするサービスを
		実施し、会員の運動意欲の喚起と新たな会員の獲得による
		クラブの発展を図るとともに、施設の利用促進に繋げる。

⑤ 施設の貸与に付随するスポーツ大会等開催支援事業【新規】

事	業 名	内容
アスポー	ツ大会等の	スポーツ大会等を始め、各種イベント等を主催する団体に
誘致•	開催支援事業	対し、体育施設に関する情報提供、会場の確保など開催に至る
【新規	.]	までの必要な支援を行い、施設の利用促進及び利用料収入の
		増加に繋げる。

4 公益目的事業3-市民活動・地域産業振興事業

(1) 講座事業

高齢者を対象に、今後必要となり得るキャッシュレス決済やデジタル申請等のデジタル 技術に必要な能力を身につける講座を実施します。

	事 業	名	内容
ア	初心者・高齢	齢者向け	初心者・高齢者を対象に、今後必要となり得るキャッシュレス
	スマートファ	オン教室	決済や電子申請等のデジタル技術に係る必要な能力を身に
			つける機会を提供し、地域コミュニティの活性化を図る。
			回数 年3回
			会場 商工センター会議室
			目標 30人(延べ参加者数)

(2) 市民活動活性化支援事業

地域における商工業の活性化及び住民のコミュニティ活動による市街地の活性化を図るため、市民活動活性化支援事業を行います。

	事 業 名	内 容
ア	市内事業者支援	ケータリングを必要とする利用者に対し、市内事業者への取次ぎ
		及び市内事業者が利用者を収容できない場合の必要とするスペー
		スを貸し出すことで事業者を援護し地域産業の発展に寄与する。
		回数 月2回
		会場 商工センタホール及び4階研修室
		目標 1,200人(延べ利用人数)
イ	行田商工祭	地域の商工業や観光の活性化を図る行田商工祭・忍城時代
	・忍城時代まつり	まつりを後援し、地域社会の発展に寄与する。

(3) 施設利用活性化事業

利便性の向上を図ることで施設利用の活性化を目指します。

	事 業 名	内容
ア	施設利用促進	通信ネットワークの充実を図るなど利用者の利便性を高める
		ことで、施設利用の活性化に寄与する。

(4) 公共施設の管理運営及び貸与事業

指定管理者として、地域住民の交流や商工業団体等の地域産業及び観光産業の健全な発展を促す施設となるよう管理運営を行います。また、商工センターが市街地の公共施設「まちなかステーション」として、誰もが気軽に立ち寄れる環境をつくり、施設の活性化を目指します。

コミュニティ施設の管理運営及び貸与事業

	施	設	名			施設概要
ア	行田市	 有商工	センター	所在地 行田市忍2丁目1番8号		
				施設面積	敷地面	面積 2,531.825 ㎡、延床面積 4,533.35 ㎡
				施設構成	1階	売店、授乳室、倉庫、駐車場等
					2階	事務室、ホール、パブリックホール、会議室等
					3階	商工会議所、中小企業相談所等
					4階	研修室

5 公益目的事業4-古代蓮の里緑化推進事業

(1) 緑化推進活動·自然体験講座事業

多くの方に地域に存在する身近な自然の重要性を認識してもらうことを目的とし、そこに存在する緑や植物等と触れ合うきっかけづくりを行います。そのために、季節の草花寄せ植え講座、蓮の育て方講座、自然と触れ合うデジタルカメラ講座及び古代蓮の里友の会活動事業を実施します。また、新規に古代蓮の自然とホタル観察会、初心者魚つり講座及び青梅狩り体験と梅飲料つくり講座を行い、古代蓮の里に存在する自然に触れてもらいます。

	事 業 名	内容
ア	季節の草花寄せ植え	季節の草花の寄せ植えを制作し、植物等の自然環境に関心を
	講座Ⅰ~Ⅲ	持ってもらうことで緑化推進を図る。
		回数 3回 I 秋の寄せ植え 10月
		Ⅱ ハンギング・バスケット 令和7年2月
		Ⅲ 春の寄せ植え 令和7年3月
		会場 古代蓮会館研修工作室
		目標 60人(延べ参加者数)
1	蓮の育て方講座	市民から要望の多い蓮の植え方や育て方を学ぶ機会を設け、
		更なる蓮への関心を持ってもらう。
		回数 7月(2回)
		会場 古代蓮会館研修工作室
		目標 30人(延べ参加者数)
ウ	自然と触れあう	カメラ愛好家を対象に古代蓮の里の自然を被写体とする撮影
	デジタルカメラ講座	方法を学び、園内の自然を体感しながら環境保全の啓発を
		図る。
		回数 6月(1回)
		会場 撮影場所 古代蓮の里園内
		座学場所 古代蓮会館研修工作室
		目標 20人(参加者数)
工	古代蓮の里友の会	古代蓮の里にて活動する絵画、写真、工芸等の愛好家サークル
	活動事業	による各種の創作活動を支援し、緑化推進の啓発を図る。
		内容 花蓮の開花期における自主的な清掃及びPR活動等
		友の会企画展示会開催 6月、令和7年2月(2回)
		目標 40人(参加者数)
オ	親子で学ぼう!	親子を対象に古代蓮の里の自然やホタルの観察を行い、子ども
	古代蓮の里の自然と	達に地域に存在する自然への関心や興味を深めてもらう。
	ホタル観察会	回数 6月(2回)
	【新規】	会場 古代蓮の里園内及び古代蓮会館
		目標 30人(延べ参加者数)

力	親子で体験!	親子を対象に魚の種類や生態を学びながら、古代蓮の里釣堀池
	初心者魚つり講座	で魚つりを体験し、生き物への関心や興味を深めてもらう。
	【新規】	回数 10月(1回)
		会場 古代蓮の里釣り堀池
		目標 30人(参加者数)
丰	青梅狩り体験と	古代蓮の里梅園で青梅狩りを体験し、収穫した梅を利用した
	梅飲料つくり講座	飲み物つくりを行いながら、地域の自然に触れてもらう。
	【新規】	回数 5月(2回)
		会場 古代蓮の里園内及び古代蓮会館
		目標 30人(延べ参加者数)

(2) 観光・総合学習施設の資料展示事業

指定管理者として古代蓮会館において行田市指定天然記念物である「古代蓮」と「行田の自然」をテーマとした各種資料の常設展示を行うことで、地域のかけがえのない自然を身近に感じてもらうとともに、その大切さや必要性を認識してもらい、環境保全や緑化推進に寄与することを目的に展示事業を展開します。

	施	設	名		施設概要
ア	古代蓮	の里		所在地	行田市大字小針 2375 番地 1
	古代蓮	会館		展示概要	延床面積 2,053 ㎡
					展望棟(高さ 50m、床面積 309 ㎡)
					展示室 402 ㎡ (常設展示スペース)
					催事室 99 ㎡(企画及び特別展示スペース)

(3) 公共施設の管理運営及び貸与事業

観光施設であり風致公園の「古代蓮の里」及び地域の自然や蓮をテーマとした資料館である「古代蓮会館(行田タワー)」の管理運営にあたり、安心安全な利用環境の整備を図るとともに、より多くの来園者を誘致するためのイベントやPR活動を実施します。

観光・総合学習施設の管理運営及び貸与事業としては、令和5年11月23日公開の映画「翔んで埼玉~琵琶湖より愛をこめて~」のロケ地となった古代蓮会館(行田タワー)を 埼玉県で唯一のタワー施設として更なるPRを行いながら、入館者のニーズを考慮の上、 快適な利用環境の提供を図ることでリピーターの確保につながる運営に努めます。

古代蓮の里の園内管理については、蓮の育成及び養生に力を注ぐことを基本に、お花見 広場や冒険遊び場など、自然あふれる公園内でのレジャーを通して人と人との交流を深める 機会を創出するよう努めます。

また、古代蓮の里の四季を通じた誘客効果を高めるため、施設の貸与に付随する利用者向けイベント・キャンペーン等事業、古代蓮会館(行田タワー)での展示事業及び施設利用促進PR事業を開催します。

① 観光・総合学習施設の管理運営及び貸与事業

施 設 名	施設概要	
ア 古代蓮の里	所在地 行田市大字小針 2375 番地 1	
古代蓮会館	施設面積 延床面積 2,053 m²	
(行田タワー)	施設構成 展望棟(高さ 50m、床面積 309 ㎡)、事	事務室 60 ㎡、
	展示室 402 ㎡、催事室 99 ㎡、研修工作	三室 123 ㎡、
	研修室(和室 30 畳)	
イ 古代蓮の里園内	所在地 行田市大字小針 2375 番地 1	
	施設面積 総面積約 140,000 ㎡、蓮池面積約 15,20	00 m²
	施設構成 売店棟、トイレ棟、水飲み場、時計等の	の便益施設
	四阿、休憩所、ベンチ等の休憩施設	
	複合遊具、滑り台等の遊戯施設	
	蓮池、水生植物園、牡丹園等の修景施設	艾
	花蓮、樹木、草花等園内の施設	
ウ 古代蓮の里駐車場	所在地 行田市大字小針 2375 番地 1	
	施設面積 総面積約 18,500 ㎡、南側 12,800 ㎡、	比側 5,700 ㎡
	施設構成 駐車台数 490 台(大型 8 台)	
	駐車場係員詰所 2 棟	
エ 古代蓮の里	所在地 行田市大字小針 2375 番地 1	
バーベキュー場	施設面積 総面積約 4,500 ㎡、5 区画	
	実施期間 4月~5月、9月~12月	

② 施設の貸与に付随する利用者向けイベント・キャンペーン等事業

		内容
ア	古代蓮会館グランド	グランドオープンを記念し、古代蓮会館入館料の割引、売店の
	オープン記念	屋外特別販売などを開催し、各施設の利用促進を図る。
		回数 4月(1回)
		会場 古代蓮の里売店及び園内、古代蓮会館
		目標 300人(入館者数)
1	開花期イベント	開花期のオープニングとして、古代蓮会館においてコンサート
	蓮フェス2024	を開催する。また、園内において飲食物等の露店販売を行い、
	【新規】	来園者に楽しんでもらうことで利用促進を図る。
		回数 6月(1回)
		会場 古代蓮の里園内及び古代蓮会館休憩所
		目標 600人(入館者数)
ウ	古代蓮の里	クリスマスシーズンに古代蓮会館の開館時間を延長し、展望
	プレミアムイベント	タワーから夜景やイルミネーションを鑑賞する機会を設ける。
		また、会館内において物産販売やコンサート等を開催し、来館
		者が交流できる場を提供することで利用促進を図る。
		回数 12月(1回)
		会場 古代蓮会館
		目標 5,000人(入館者数)

工 古代	_	ゴールデンウィークや夏休みに、子ども向けスタンプラリーや
子ど	もテーマパーク	縁日等のイベントを開催し、親子が楽しみながら交流できる
		場を提供することで利用促進を図る。
		回数 6回 I 子供向けスタンプラリー
		5月、8月、1月、2月(4回)
		Ⅱ ミニ水攻め祭体験とプチ縁日 5月
		Ⅲ 古代蓮の里サマースクール 8月
		会場 古代蓮会館
		目標 600人(延べ参加者数)
才 古代	蓮会館迎春企画	元日に古代蓮会館展望室から初日の出を鑑賞する機会を設け
		る。また、初売り用の福袋や物産等を販売し、来館者が楽しみ
		ながら交流できる場を提供することで利用促進を図る。
		回数 令和7年1月(1回)
		会場 古代蓮会館
		目標 300人(入館者数)
力 紙粘	土細工講座	花蓮及び干支をテーマにした紙粘土細工を制作する講座を
Ι,	П	開催し、来館者が楽しみながら交流できる場を提供すると
		ともに誘客効果を高める。
		回数 2回 I 花蓮シリーズ 6月
		Ⅱ 干支シリーズ 12月
		会場 古代蓮会館研修工作室
		目標 80人(延べ参加者数)
キ古代	蓮の里四季の花	古代蓮の里園内に咲く牡丹、ロウバイ、梅、桜の鑑賞期に
キャ	ンペーン	イベントを開催し、来園者が楽しみながら交流できる場を提供
		するとともに誘客効果を高める。
		回数 4回 「牡丹」4月、「ロウバイ」令和7年1月、
		「梅」令和7年2月、「桜」令和7年3月
		会場 古代蓮の里園内
		目標 1,000人(延べ入館者数)
ク 古代	蓮の里を彩る	古代蓮の里園内においてフラワーアートを作製し、市内外の
フラ	ワーアート	来園者をもてなし誘客効果を高める。また、LEDアート
& L	EDアート	(ペットボタル)を設置し、ナイトコンテンツの充実を図る。
		回数 2回 I フラワーアート 12月~令和7年3月
		II LEDアート 12月~令和7年2月
		会場 古代蓮の里園内
		目標 4,000人(延べ入館者数)
ケ 蓮を	使ったクラフト	蓮の種や茎を使ったクラフト作品を製作する講座を開催し、
教室		来館者に楽しんでもらうことで誘客効果を高める。
【新	規】	回数 10月、11月(2回)
		会場 古代蓮会館研修工作室
		目標 50人(延べ参加者数)

コ 古代蓮の里	古代蓮の里園内及び古代蓮会館周辺をイルミネーションで
イルミネーション	装飾し、市内外の来園者をもてなし誘客効果を高める。
2024	回数 12月~令和7年2月
	会場 古代蓮の里園内
	目標 3,500人(延べ入館者数)
サ ふるさとグルメ広場	古代蓮の里園内において、ふるさと行田のグルメをPRする
~ソウルフード	イベントを開催し、来園者が楽しみながら交流できる場を提供
フェスタ~	するとともに誘客効果を高める。
	回数 10月、令和7年3月(2回)
	会場 古代蓮の里園内及び古代蓮会館休憩所
	目標 800人(延べ入館者数)
シ 古代蓮の里	古代蓮の里園内において、一般市民の参加によるフリーマーケ
フリーマーケット	ットを開催し、来園者が楽しみながら交流できる場を提供する
	とともに誘客効果を高める。
	回数 10月、令和7年3月(2回)
	会場 古代蓮の里園内
	目標 300人(延べ入館者数)
ス パークイベント	イベント時に古代蓮会館を利用したコンサートを開催し、来園
コンサート	者が楽しみながら交流できる場を提供するとともに誘客効果
	を高める。
	回数 10月、令和7年3月(2回)
	会場 古代蓮の里園内及び古代蓮会館休憩所
	目標 300人(延べ入館者数)
セ 夕日(サンセット)	古代蓮会館展望室から夕日、夜景及びイルミネーションを鑑賞
&夜景観賞会	するイベントを行い、全国に古代蓮の里の景観をPRすると
	ともに誘客効果を高める。
	回数 令和7年1月~2月
	会場 古代蓮会館
	目標 300人(延べ入館者数)
ソ全日本タワー協議会	行田タワーとして全日本タワー協議会に加盟し、展望の日
関連イベント事業	イベントやスタンプラリー等の公認事業を開催し、全国に
【新規】	古代蓮の里をPRするとともに誘客効果を高める。
	回数通年
	会場 古代蓮会館
. A = 1 >	目標 500人(延べ入館者数)
タ 全日本タワー協議会	全日本タワー協議会に加盟する他のタワー施設とのコラボ
加盟タワー施設との	レーションイベントを開催し、全国に古代蓮の里をPRすると
コラボレーション	ともに誘客効果を高める。
イベント事業	回数通年
新規】	会場古代蓮会館
	目標 500人(延べ入館者数)

③ 施設の展示事業

	事 業 名	内容
ア	古代蓮会館企画展 I	古代蓮の里友の会会員による蓮に関する作品の展示会を開催
	友の会会員作品展	し、来館者に楽しんでもらうことで誘客効果を高める。
イ	古代蓮会館企画展Ⅱ	古代蓮の里友の会会員による古代蓮の里に関する作品の展示会
	友の会会員作品展	を開催し、来館者に楽しんでもらうことで誘客効果を高める。
ウ	古代蓮会館企画展Ⅲ	学校や団体等のコラボレーションによる作品展を開催し、
	【新規】	来館者に楽しんでもらうことで誘客効果を高める。
エ	行田市美術家協会	美術家協会4部門(絵画・書・工芸・写真)の作品展を部門毎
	会員作品展	に開催し、来館者に楽しんでもらうことで誘客効果を高める。
オ	ひかりのみらい館展	古代蓮会館プレミアムイベント時にプロジェクション
		マッピングを始めとした光の演出を行うことで誘客効果を
		高める。
力	グリーンアレンジ・	古代蓮会館において季節の草花をアレンジ・コーディネート
	コーディネート展	した園芸作品を展示し、来館者に楽しんでもらうことで誘客
		効果を高める。

④ 施設利用促進 PR事業

	事 業 名	内容
ア	古代蓮の里	古代蓮の里主催イベントのマスコミ各社への働きかけ、ホーム
	PR活動事業	ページの情報提供、SNS(Instagram、X※旧 Twitter)の
		情報更新、市内外施設等へパンフレットやチラシの配布を行
		う。また、旅行情報誌やフリーペーパー等への掲載を推進する。
1	古代蓮会館入館促進	ホームページ閲覧者を対象にした割引クーポン券発行、JAF
	対策事業	との提携による割引サービス、開花期の有料駐車場利用者割引
		サービス、近隣の他施設と連携による割引サービス等を実施
		することで利用促進及びPR効果を高める。
ウ	古代蓮の里	蓮のキャラクターや行田タワーをデザインしたオリジナル
	商品製作販売事業	グッズを製作販売することでPR効果を高める。
工	シャトルバスを活用	開花期に運行するシャトルバスを活用し、古代蓮会館を含む
	したまちなか観光客	市内各施設(古代蓮の里~さきたま古墳公園~忍城バス
	誘致事業	ターミナル)へのアクセスを円滑化することで、市内各所に
		訪れる観光客の増加及び利便性の向上を図る。

6 収益事業1-施設の利用促進を図る施設貸与及び駐車場の管理運営事業

(1) 施設貸与事業

個人、団体又は民間企業などが、主として営利活動等を行う場合の施設利用や行為が該当し、その施設貸与実績を「収益事業1」と区分するものです。

各施設の貸与にあたっては、施設の利用受付に留まらず各種催事等の相談業務も受け付け、 適切な情報の提供と助言を行い、施設の設置目的に沿った貸し出しを行います。

	施 設 名	内容
ア	行田市産業文化会館	地域の産業や文化の振興を図るなど、施設の設置目的に沿う
		ことを条件に、主として収益や営利を目的とした利用である
		興行や企業の研修セミナー等に施設の貸与を行う。
イ	行田市商工センター	商工業の振興を図るなど、施設の設置目的に沿うことを条件
		に、主として収益や営利を目的とした利用である物品展示
		販売等に施設の貸与を行う。
ウ	行田市総合体育館	スポーツ等の振興を図るなど、施設の設置目的に沿うことを
		条件に、主として収益や営利を目的とした利用であるプロ
		スポーツ興業や企業の研修セミナー等に施設の貸与を行う。
エ	行田市総合公園	総合公園利用者の利便性の向上及び地域の食文化のPRを目的
	管理事務所	として、行田名物であるフライやゼリーフライ等の飲食物を
		販売するため、管理事務所内の飲食店スペースを事業者に貸与
		する。また、地域コミュニティの振興を図るなど、施設の設置
		目的に沿うことを条件に、管理事務所内の会議室等を主として
		収益や営利を目的として利用する団体に施設の貸与を行う。
オ	行田市総合公園	地域の活性化や賑わいの創出を目的として総合公園内で
		イベント等を開催する者に対し施設の貸与を行う。

(2) 古代蓮の里駐車場の管理運営事業

蓮の開花期である6月下旬から8月上旬までの期間を有料とし、駐車場の管理運営にあたります。駐車場の有料期間中は、利用者の安全を確保するため、駐車場管理スタッフによる駐車スペースへの誘導及び案内を行います。

また古代蓮の里南側駐車場にキャンピングカー等で車中泊ができる「R V パーク古代蓮の里」 を運営します。公園の一部をR V パークとして活用することで、市内の活性化につなげます。

	施 設 名	内容
ア	古代蓮の里駐車場	期間 6月下旬~8月上旬
		普通車490台、大型自動車8台が駐車可能
		(普通車1台:500円、中・大型自動車1台:1,500円)
イ	RVパーク	期間 通年宿泊可能
	古代蓮の里	場所 古代蓮の里南側駐車場
	(一般社団法人日本	利用台数 2台(電源ボックス利用可能)
	R V協会認定)	利用料金 一泊3,300円(消費税込み)
	【新規】	利用時間 チェックイン 14:00~17:00
		チェックアウト11:00

7 収益事業2-施設利用者の便宜を図る飲食物の販売等の利用サービス促進事業

(1) 飲食物・物品の販売事業等

施設の利用者に対するサービスやホスピタリティの向上を図りながら、行田市の産業振興 及び地域の活性化に寄与することを目的に飲食物や物品の販売等の事業を行います。

① 物品等の販売事業

	施 設 名	内 容
ア	行田市産業文化会館	コンサート等のイベント開催時にイベント関連品の販売を
		行い、利用者の便宜を図る。
		販売物品 CD、DVD等
イ	行田市総合体育館	体育施設の利用者にスポーツ用品等の販売を行い、利用者の
		便宜を図る。
		販売物品 ピンポン玉、バドミントンシャトル等
ウ	行田市民プール	夏期プールの開設期間において、屋外プールサイドで飲食物
		の販売を行い、利用者の便宜を図る。
		販売物品 アイス、スナック菓子、ドリンク、その他軽食

② 古代蓮の里売店・うどん店運営及び園内販売促進事業 古代蓮の里売店及びうどん店を運営するとともに、園内において屋台やキッチンカーの 飲食物販売を行い、来園者に対する利便性やサービスの向上を図ります。

	施 設 名	内 容
ア	古代蓮の里売店	市内の商店や生産農家の物産店として、菓子類、漬け物、弁当、
		野菜、穀物、花卉園芸品、その他加工品などを販売するための
		場所を提供し、地域の農業振興及び地元商店の活性化に寄与
		する。また、開花期やイベント時に100円、500円均一
		など特別販売を行い、来園者に対する利便性及びサービスの
		向上に寄与する。
		営業時間 通常 9:00~16:00
		開花期 7:00~16:00
イ	古代蓮の里うどん店	指定管理者の直営事業として行田産小麦の地粉うどんを使用
		した数種類のメニューを提供することで古代蓮の里の来園者
		に対するサービスの向上を図る。また、地元住民で構成する
		任意団体と店舗運営を行うことで、地域との連携を図る。
		営業時間 通常 11:00~14:00
		開花期 9:00~14:00
ウ	古代蓮の里園内	園内の魅力づくりの一環として、キッチンカー(移動販売車)
	飲食物販売促進事業	及び屋台等を利用した飲食販売を行い、利用者の利便性の
	【新規】	向上と誘客の効果を図る。

(2) 自動販売機設置事業

内 容

当財団が管理運営する施設内において、自動販売機を設置し飲食物等を販売することで利用者の便宜を図る。

設置場所 産業文化会館7台、商工センター2台、総合体育館7台、総合公園9台、 古代蓮の里21台 計46台

(3) 受託チケット販売事業

内

当財団が管理運営する施設において、公演・興業等を行う業者からチケット等の販売を受託した場合、当該販売金額の一部を手数料として収益とする。

収 支 予 算 書

収 支 予 算 書 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

公益財団法人行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

(単位:円)

要収益 指定管理事業受託収益 指定管理事業受託収益 を業文化会解指定管理事業受託収益 体育施設計量で置更事業受託収益 を実工化会解指定管理事業受託収益 の							(単位:円)
1. 経療性経のの部 (1) 経常収益 (2) 886,000 (2) 232,000 (754,000			当年度		前年度		増減
11 経療収益 日本料産運用益 日本料産運用金 日本料産産 日本料産産産 日本料産産 日本料産産産 日本料							
□ 基本財産運用協	1. 経常増減の部					1	
□ 基本財産運用協	(1) 経常収益					1	
基本財産資料的	① 基本財産運用益	[986,000]	[232,000	[754,000]
② 事業収益					-	1	
#語管理事業受託収益 (349,343,000) (349,343,000) (0 6 6 7,000) (0 6 7,000) (0 6 7,000) (0 6 7,000) (0 6 7,000) (0 6 7,000) (0 7,0		l [·	[·		△ 9,405,000]
南東文化会館指定管理事業受託収益		(
任有施設指定管理事業受託収益		1				<u> </u>	•
公園施設指定管理事業受託収益							
南工センター指定管理事業受託収益						1	
古代達の里精定管理事業受託収益							
利用料収益 (106,412,000) (118,971,000) (△ 12,559,000 産業文化会館利用料収益 (12,247,000							
産業文化会館利用料収益		(((· ·
体育施設利用料収益 公園施設利用料収益 (1,415,000 2,130,000 2,130,000 12,172,000 2,130,000 11,757,000 1代達の里利用料収益 10,415,000 12,172,000 公人 1,757,000 2人を表表収益 (5,863,000) (6,235,000) (2,250,000 文化事業収益 993,000 1,287,000 公人 72,000 文化事業収益 100,000 1,78,000 公人 78,000 元ポーツ事業収益 (13,225,000) (13,290,000) (人6,000) (人70,000)		\		(
公園施設利用料収益						1	
商工センター利用料収益 古代遷の里利用料収益 (5,863,000) (6,235,000) (人372,000) 文化事業収益 (5,863,000) (1,287,000) (人295,000) 文化事業収益 (7,70,000) (4,770,000) (人294,000) 文化事業収益 (100,000) (178,000) (人372,000) スポーツ事業収益 (100,000) (178,000) (人65,000) スポーツ事業収益 (13,225,000) (13,290,000) (人65,000) 正代蓮の里事業収益 (13,205,000) (13,290,000) (人600,000) 古代蓮の里事業収益 (13,000) (230,000) (人17,000) (人600,000) 古代蓮の里事業収益 (13,000) (230,000) (人17,000) (人600,000) 金幣収益 (18,563,000) (18,770,000) (人17,000) 金融収益 (18,563,000) (18,770,000) (人18,000) (人600,000) 金融収益 (19,663,000) (15,000) (15,000) (人7,000) 金融収益 (10,663,000) (15,000) (15,000) (人7,000) 金融収益 (10,663,000) (15,000) (人7,000) (人7,000) 金融収益 (10,663,000) (15,000) (人7,000) (人						1	
古代速の里利用料収益 文化事業収益 (5,863,000) (6,235,000) (△ 372,000 文化事業収益 993,000 1,287,000						1	-
文化事業収益 文化事業収益 大化事業人場料収益 共催事業収益 公司事業収益 合業収益 古代達の里事業収益 古代達の里事業収益 古代達の里事業収益 古代達の事業収益 古代達の事業収益 方はのの 養料の (2,516,000 養料の (2,516,000 養料を必通費 有3,000 追職給付費用 (3,000 養経費 (3,048,000 子と1,76,000 養経費 (4,000 所材料費 (5,970,000 養経費 (5,970,000 養経費 (6,000 養経費 (7,70,000 大と1,516,000 (7,70,000 大と2,516,000 (7,70,000 (7,70,000 大と2,516,000 (7,70,000 (7						1	
文化事業収益		((/	
文化事業入場料収益 共権事業収益 公園事業収益 (13,225,000) (13,290,000) (△65,000 公園事業収益 (400,000) (13,290,000) (△66,000 公園事業収益 (400,000) (13,000,00) (△117,000 古代達の里事業収益 古代達の里事業収益 受験利息 受験利息 (8,563,000) (150,000) (4,150,000 方代速会館事業収益 受験利息 (8,13,000) (150,000) (158,000 を建収益 経常収益計 (19)事業費 (140,000) (150,000) (150,000) (158,000 を投棄利息 (10)事業費 (140,000) (150,000) (150,000) (150,000) (150,000 (150,000) (150,00		((1	
共催事業収益 (100,000 178,000 人 78,000 スポーツ事業収益 (400,000) (13,29,000) (△ 65,000) 企 (400,000) (100,000) (△ 66,000) 産業収契益 (400,000) (100,000) (△ 660,000) 産業収更 ** 地域コミュニティ推進事業収益 (113,000) (230,000) (△ 117,000) 古代連の里事業収益 (30,413,000) (26,105,000) (4,308,000 方代連の里事業収益 (58,663,000 25,700,000 4,150,000) を表ののののののののののののののののののののののののののののののののののの			·			1	· ·
スポーツ事業収益							
公園事業収益		,	,	,	,		
産業振興・地域コミュニティ推進事業収益 古代連の里事業収益 古代連の里事業収益 古代連の里事業収益 お代連の館事業収益 お代連の館事業収益 お代連の館事業収益 お代連の館事業収益 お代連の館事業収益 を取る値 を取る値 を取る値 を取る値 を取る値 を取る値 を取る値 を取る値	· · · · · · —	((
古代連の里事業収益 古代連の里事業収益 古代連会館事業収益 古代連会館事業収益 158,500,000 ② 権収益 経常収益 ② 150,000 ※ 110,000 ※ 110,		(•	,			
古代連の里事業収益 古代連会館事業収益 古代連会館事業収益 古代連会館事業収益 「 8,563,000		(
古代連会館事業収益 ② 釋収益 [8,563,000] [8,770,000] [△ 207,000 受取利息		(((4,308,000)
(3) 雑収益 受取利息 報収益 受取利息 権収益 とおき費用 (2) 経常費用 (2) 経常費用 (3) 事業費 (5) 14,324,000 150,000 △ 207,000 経常収益計 (2) 経常費用 (3) 事業費 (5) 14,324,000 150,000 △ 8,858,000 ※終す事業費 (6) 15,318,000 524,176,000 △ 8,858,000 ※終す事業費 (7) 14,00,000 1,400,000 1,400,000 △ 203,000 ※終す事事業 (8) 15,937,000 118,453,000 △ 2,516,000 ※終す事事業 (8) 21,969,000 22,208,000 △ 239,000 ※終替事						1	
受取利息			·	_	·	1.	
雑収益 8,413,000 8,620,000 △ 207,000 経常収益計 515,318,000 524,176,000 △ 8,858,000 ○ 24,176,000 △ 8,858,000 ○ 3,000		[[[I[\triangle 207,000]
経常収益計 (2) 経常費用 ① 事業費	受取利息					1	
(2) 経常費用 ① 事業費	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		8,413,000		8,620,000	L	
① 事業費	経常収益計		515,318,000		524,176,000	L	\triangle 8,858,000
役員報酬	(2) 経常費用						
給料手当	① 事業費	[514,324,000]	[523,894,398	[$\triangle 9,570,398$]
福利厚生費			1,400,000		1,400,000	1	0
 旅費交通費 退職給付費用 8,915,000 8,577,000 338,000 賃金 80,948,000 74,241,000 6,707,000 報償費 354,000 606,000 △ 252,000 諸謝金 5,970,000 6,805,000 △ 835,000 消耗品費 8,124,000 8,124,000 8,124,000 8,124,000 8,746,000 8,426,000 320,000 印刷製本費 1,241,000 1,232,000 9,000 光熱水料費 69,423,000 82,856,440 △ 13,433,440 修繕費 5,958,000 5,577,000 381,000 食糧費 24,000 29,000 △ 5,000 被服費 122,000 204,000 △ 82,000 役務費 1,128,000 1,110,000 18,000 広告宣伝費 718,000 711,000 △ 17,000 支払手数料 1,273,000 1,290,000 △ 17,000 	給料手当		115,937,000		118,453,000		$\triangle 2,516,000$
退職給付費用	福利厚生費		21,969,000		22,208,000	1	\triangle 239,000
(情金	旅費交通費		43,000		37,000		6,000
(情金 報償費 354,000 606,000 △ 252,000 諸謝金 5,970,000 6,805,000 △ 835,000 消耗品費 8,124,000 8,124,000 0 3,071,000 310,000 燃料費 8,746,000 8,426,000 9,000 9,000 光熱水料費 69,423,000 82,856,440 △ 13,433,440 修繕費 5,958,000 5,577,000 381,000 食糧費 24,000 29,000 △ 5,000 被服費 1,22,000 204,000 △ 82,000 後務費 1,128,000 1,110,000 18,000 後務費 1,128,000 1,110,000 18,000 近高運搬費 1,554,000 1,517,000 37,000 広告宣伝費 718,000 711,000 7,000 支払手数料 1,273,000 1,290,000 △ 17,000	退職給付費用		8,915,000		8,577,000	1	338,000
報償費 354,000 606,000 △ 252,000 諸謝金 5,970,000 6,805,000 △ 835,000 翔柱品費 8,124,000 8,124,000 0 頭材料費 3,381,000 3,071,000 310,000 燃料費 8,746,000 8,426,000 9,000 中刷製本費 1,241,000 1,232,000 9,000 光熱水料費 69,423,000 82,856,440 △ 13,433,440 修繕費 5,958,000 5,577,000 381,000 食糧費 24,000 29,000 △ 5,000 被服費 122,000 204,000 △ 82,000 役務費 1,128,000 1,110,000 18,000 通信運搬費 1,554,000 1,517,000 37,000 広告宣伝費 718,000 711,000 7,000 支払手数料 1,273,000 1,290,000 △ 17,000	賃金		80,948,000		74,241,000		
諸謝金5,970,0006,805,000△ 835,000消耗品費8,124,0008,124,0000賄材料費3,381,0003,071,000310,000燃料費8,746,0008,426,000320,000印刷製本費1,241,0001,232,0009,000光熱水料費69,423,00082,856,440△ 13,433,440修繕費5,958,0005,577,000381,000食糧費24,00029,000△ 5,000被服費122,000204,000△ 82,000役務費1,128,0001,110,00018,000通信運搬費1,554,0001,517,00037,000広告宣伝費718,000711,0007,000支払手数料1,273,0001,290,000△ 17,000	報償費		354,000		606,000	1	
消耗品費8,124,0008,124,0000賄材料費3,381,0003,071,000310,000燃料費8,746,0008,426,000320,000印刷製本費1,241,0001,232,0009,000光熱水料費69,423,00082,856,440△ 13,433,440修繕費5,958,0005,577,000381,000食糧費24,00029,000△ 5,000被服費122,000204,000△ 82,000役務費1,128,0001,110,00018,000通信運搬費1,554,0001,517,00037,000広告宣伝費718,000711,0007,000支払手数料1,273,0001,290,000△ 17,000	諸謝金		5,970,000		6,805,000		
賄材料費 3,381,000 3,071,000 310,000 燃料費 8,746,000 8,426,000 320,000 印刷製本費 1,241,000 1,232,000 9,000 光熱水料費 69,423,000 82,856,440 △ 13,433,440 修繕費 5,958,000 5,577,000 381,000 食糧費 24,000 29,000 △ 5,000 被服費 122,000 204,000 △ 82,000 役務費 1,128,000 1,110,000 18,000 通信運搬費 1,554,000 711,000 37,000 支払手数料 1,273,000 1,290,000 △ 17,000						1	
燃料費 8,746,000 8,426,000 320,000 印刷製本費 1,241,000 1,232,000 9,000 光熱水料費 69,423,000 82,856,440 △ 13,433,440 修繕費 5,958,000 5,577,000 381,000 食糧費 24,000 29,000 △ 5,000 被服費 122,000 204,000 △ 82,000 役務費 1,128,000 1,110,000 18,000 通信運搬費 1,554,000 711,000 7,000 支払手数料 1,273,000 1,290,000 △ 17,000							310,000
印刷製本費 1,241,000 1,232,000 9,000 光熱水料費 69,423,000 82,856,440 △ 13,433,440 修繕費 5,958,000 5,577,000 381,000 食糧費 24,000 29,000 △ 5,000 被服費 122,000 204,000 △ 82,000 役務費 1,128,000 1,110,000 18,000 通信運搬費 1,554,000 711,000 7,000 支払手数料 1,273,000 1,290,000 △ 17,000						1	
光熱水料費69,423,00082,856,440△ 13,433,440修繕費5,958,0005,577,000381,000食糧費24,00029,000△ 5,000被服費122,000204,000△ 82,000役務費1,128,0001,110,00018,000通信運搬費1,554,0001,517,00037,000広告宣伝費718,000711,0007,000支払手数料1,273,0001,290,000△ 17,000							
修繕費 5,958,000 5,577,000 381,000 食糧費 24,000 29,000 △ 5,000 被服費 122,000 204,000 △ 82,000 役務費 1,128,000 1,110,000 18,000 通信運搬費 1,554,000 711,000 7,000 太告宣伝費 718,000 711,000 7,000 支払手数料 1,273,000 1,290,000 △ 17,000						1	
食糧費24,00029,000△ 5,000被服費122,000204,000△ 82,000役務費1,128,0001,110,00018,000通信運搬費1,554,0001,517,00037,000広告宣伝費718,000711,0007,000支払手数料1,273,0001,290,000△ 17,000							
被服費 122,000 204,000 △ 82,000 役務費 1,128,000 1,110,000 18,000 通信運搬費 1,554,000 1,517,000 37,000 広告宣伝費 718,000 711,000 7,000 支払手数料 1,273,000 1,290,000 △ 17,000						1	
役務費1,128,0001,110,00018,000通信運搬費1,554,0001,517,00037,000広告宣伝費718,000711,0007,000支払手数料1,273,0001,290,000△ 17,000							
通信運搬費1,554,0001,517,00037,000広告宣伝費718,000711,0007,000支払手数料1,273,0001,290,000△ 17,000						1	
広告宣伝費718,000711,0007,000支払手数料1,273,0001,290,000△ 17,000						1	
支払手数料 1,273,000 1,290,000 △ 17,000						1	
	保険料		2,959,000		2,932,000	1	27,000
委託費 146,028,000 144,413,958 1,614,042							
使用料及び賃借料 4,846,000 5,372,000 △ 526,000 △ 526,000						1	
t,0±0,000 0,512,000 △ 520,000	医四种及豆具旧科	I	4,040,000		0,014,000	1	△ 520,000

原材料費備品購入費	744,000 10,000	780,000 10,000	△ 36,000 0
支払負担金 租税公課	1,375,000 21,134,000	767,000 23,145,000	608,000 △ 2,011,000
② 管理費 役員報酬 給料手当	[18,072,000] 2,373,000	2,373,000	0
福利厚生費 旅費交通費	7,591,000 1,902,000 99,000	7,504,000 1,859,000 112,000	$ \begin{array}{c} 87,000 \\ 43,000 \\ \triangle 13,000 \end{array} $
退職給付費用 交際費	843,000 30,000	798,000 30,000	45,000
消耗品費 燃料費	189,000 33,000	87,000 32,000	102,000 1,000
印刷製本費 光熱水料費 修繕費	13,000 250,000 85,000	19,000 292,560 40,000	$igtriangledown 6,000 \ igtriangledown 42,560 \ 45,000$
食糧費 役務費	13,000 936,000	13,000 475,000	45,000
通信運搬費 支払手数料	10,000 230,000	10,000 319,000	0 △ 89,000
保険料 委託費 使用料及び賃借料	5,000 733,000 1,415,000	732,042 1,396,000	5,000 958 19,000
支払負担金支払助成金	138,000 120,000	1,390,000 162,000 120,000	△ 24,000
租税公課 経常費用計	1,064,000 532,396,000	1,029,000 541,297,000	35,000 △ 8,901,000
当期経常増減額	△ 17,078,000	△ 17,121,000	43,000
2. 経常外増減の部 (1) 経常外収益			
経常外収益計(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計 当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高	\triangle 17,078,000 18,014,255	△ 17,121,000 17,841,521	43,000 172,734
一般正味財産期末残高	936,255	720,521	215,734
Ⅱ 指定正味財産増減の部当期指定正味財産増減額指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	200,936,255	200,720,521	215,734

収支予算の事業別区分経理の内訳表 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

公益財団法人行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

	-				-			-			(単位:円)
		77	公益目的事業会計				収益事業等会計		# 4 T	内部門的降	4
	公1	₩2	43	公4	小計	収 1	収 2	小計	#\# ₀	P 3 대한 식사 기 1 표 PM	<u> </u>
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部					1						
(1) 経常収益											
① 基本財産運用益	246,500	246,500	246,500	246,500	986,000	0	0	0	0		986,000
基本財産受取利息	246,500	246,500	246,500	246,500	986,000	0	0	0	0		986,000
② 事業収益	101,355,620	202,559,700	28,014,250	68,691,957	400,621,527	45,000,861	46,601,612	91,602,473	13,545,000		505,769,000
指定管理事業受託収益	83,613,030	153,353,100	21,131,500	35,628,957	293,726,587	25,519,801	16,551,612	42,071,413	13,545,000		349,343,000
產業文化会館指定管理事業受託収益	83,613,030	0	0	0	83,613,030	2,585,970	0	2,585,970	3,000,000		89,199,000
体育施設指定管理事業受託収益	0	113,296,100	0	0	113,296,100	9,053,900	0	9,053,900	2,350,000		124,700,000
公園施設指定管理事業受託収益	0	40,057,000	0	0	40,057,000	943,000	0	943,000	2,600,000		43,600,000
商エセンター指定管理事業受託収益	0	0	21,131,500	0	21,131,500	11,378,500	0	11,378,500	1,950,000		34,460,000
古代蓮の里指定管理事業受託収益	0	0	0	35,628,957	35,628,957	1,558,431	16,551,612	18,110,043	3,645,000		57,384,000
利用料収益	11,879,590	35,781,600	6,769,750	32,500,000	86,930,940	19,481,060	0	19,481,060	0		106,412,000
産業文化会館利用料収益	11,879,590	0	0	0	11,879,590	367,410	0	367,410	0		12,247,000
体育施設利用料収益	0	35,739,000	0	0	35,739,000	1,881,000	0	1,881,000	0		37,620,000
公園施設利用料収益	0	42,600	0	0	42,600	2,087,400	0	2,087,400	0		2,130,000
商エセンター利用料収益	0	0	6,769,750	0	6,769,750	3,645,250	0	3,645,250	0		10,415,000
古代蓮の里利用料収益	0	0	0	32,500,000	32,500,000	11,500,000	0	11,500,000	0		44,000,000
文化事業収益	5,863,000	0	0	0	5,863,000	0	0	0	0		5,863,000
文化事業収益	993,000	0	0	0	993,000	0	0	0	0		993,000
文化事業入場料収益	4,770,000	0	0	0	4,770,000	0	0	0	0		4,770,000
共催事業収益	100,000	0	0	0	100,000	0	0	0	0		100,000
スポーツ事業収益	0	13,225,000	0		13,225,000	0	0	0	0		13,225,000
公園事業収益	0	200,000	0		200,000	0	200,000	200,000	0		400,000
産業振興・地域コミュニティ推進事業収益	0	0	113,000	0	113,000	0	0	0	0		113,000
古代蓮の里事業収益	0	0	0	263,000	563,000	0	29,850,000	29,850,000	0		30,413,000
古代蓮の里事業収益	0	0	0	0	0	0	29,850,000	29,850,000	0		29,850,000
古代蓮会館事業収益	0	0	0	263,000	563,000	0	0	0	0		563,000
③ 雑収益	0	0	0	0	0	0	8,313,000	8,313,000	250,000		8,563,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	150,000		150,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	8,313,000	8,313,000	100,000		8,413,000
経常収益計	101,602,120	202,806,200	28,260,750	68,938,457	401,607,527	45,000,861	54,914,612	99,915,473	13,795,000		515,318,000

		4	公益目的事業会計			<u> </u>	収益事業等会計		- + + + + + + + + + + + + + + + + + + +		
本	₩1	公2	\$3	公4	小計	収 1	以 2	小計	法人资計	内部取引控除	恒
	105,511,961	213,460,530	30,572,320	82,591,694	432,136,505	34,468,748	47,718,747	82,187,495			514,324,000
役員報酬	280,000		280,000	280,000	1,400,000	0	0	0			1,400,000
粉手当	28,552,195	51,046,770	3,136,980	14,273,370	97,009,315	5,528,340	13,399,345	18,927,685			115,937,000
福利厚生費	5,008,725		582,120	3,186,990	17,965,305	1,070,940	2,932,755	4,003,695			21,969,000
旅費交通費	4.000		0	12,000	43,000	0	0	0			43,000
退職給付費用	2.744.210	3.889,260	24.640	976,650	7.634.760	358.260	921.980	1.280.240			8.915,000
	2,544,300	40.522,590	4.846.800	18.951.000	66,864,690	2.991.400	11.091,910	14,083,310			80.948.000
	C	102 000	O	252 000	354 000	O	C	0			354 000
	650 000	4 853 000	000 26	440,000	5 970 000	0					5 970 000
11 12 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	000,000	4,000,000	150 800	1 866 240	7 034 840	741 160	000 878	1 080 160			2,373,000
	000,076	000,740,4	000,000	0,000,1	0+0,+00,1	1,100	040,000	000,100			0,124,000
明也 不过 法 2 # *	0 4 50	0001		000	0 00	0 0,0	0,001,000	0,001,000			3,381,000
#	27,160	7,974,000	8,000	331,000	8,340,160	405,840	0	405,840			8,746,000
印刷製本費	237,650	128,714	9,750	562,000	938,114	302,886	0	302,886			1,241,000
光熱水料費	12,911,976	28,057,320	7,715,200	11,431,304	60,115,800	6,443,938	2,863,262	9,307,200			69,423,000
	1,248,390	2,775,134	325,000	655,120	5,003,644	510,996	443,360	954,356			5,958,000
	10,000	0	0	14,000	24,000	0	0	0			24,000
被服費	000,6	0	0	74,000	83,000	0	39.000	39,000			122,000
冷 務費	130,000	575 000	167 000	206,000	1 078 000	C	50,000	50,000			1 128 000
	200,530	638,700	104,000	374,000	1 326 220	087 00	137,000	280,00			1 554 000
地口在胶身大生物厂	160.050	132,000	000,	366,000	658 050	50,700	00,	50 050			718,000
(4) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	176,000	001,000	101	115,000	1 272 000	000,00		000,00			1 272 000
<u> </u>	170,000	1 467 440	101,000	10,000	0000 607 6	040.040	050 800	000			0000000
宋 陵科 	194,970	1,407,440	1 /0,130	02420	2,423,980	240,030	294,970	020,020			7,40,000,000
安 託費	44,203,380	45,341,714	11,800,750	24,487,000	125,832,844	13,503,156	6,692,000	20,195,156			146,028,000
使用料及び賃借料	/82,360	1,782,094	309,400	926,000	3, 799,854	333,146	/13,000	1,046,146			4,846,000
原材料費	1,000	198,164	0	484,000	683,164	60,836	0	60,836			/44,000
備品購入費	0	0	0	10,000	10,000	0	0	0			10,000
支払負担金	766,000	128,000		472,000	1,366,000	0	9,000	9,000			1,375,000
租税公課	3,691,075	9,145,360	807,730	1,260,600	14,904,765	2,127,070	4,102,165	6,229,235			21,134,000
									18,072,000	(18,072,000
役員報酬								-	2373 000		2 373 000
会判 王 当									7 591 000		7 591 000
近近 丁二 近到 同 生 夢								•	1 902 000		1 902 000
油利拌工 具 按据式语典								•	000,206,1		902,000
11. 其人母其 13. 计时间 14. 计时间 15. 计时间 15. 计时间 15. 计时间 15. 计时间 15. 计可以 15. 计								•	843,000		843,000
250								•	30,000		30,000
人學式治莊已夢								•	180,000		189,000
// // // // // // // // // // // // //								•	33,000		33,000
然作员 白型粗木퐾								٠	13,000		12,000
马高欢东京兴替李封建								•	250,000		250,000
ルボハイス体験								•	230,000		95,000
小部 女								•	13,000		13,000
以 建文									000 986		936,000
沃沙茨语作事								•	10,000		10,000
DIX JA								•	000,000		000,000
又拉十数件后於此								•	230,000		230,000
								•	000,6		000,6
								1	733,000	0	733,000
使用料及び賃借料									1,415,000)	1,415,000
支払負担金									138,000	(138,000
支払助成金									120,000	0	120,000
租税公課									1,064,000	10	1,064,000

											(単位:円)
4			公益目的事業会計				収益事業等会計		# 4	20年1日 20日本	7
	公1	\$2	₩3	公4	小計	収 1	4 2	小計	はくない	어라() 11년 F	Ξ
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,909,841	△ 10,654,330	△ 2,311,570	△ 13,653,237	△ 30,528,978	10,532,113	7,195,865	17,727,978	△ 4,277,000		△ 17,078,000
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 3,909,841	△ 10,654,330	△ 2,311,570	△ 13,653,237	△ 30,528,978	10,532,113	7,195,865	17,727,978	△ 4,277,000		△ 17,078,000
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外增減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額	977,341	6,245,830	429,070	5,798,737	13,450,978	13,450,978 \rightarrow 10,532,113	△ 7,195,865	∆ 17,727,978	4,277,000		0
当期一般正味財産増減額	△ 2,932,500	△ 4,408,500	△ 1,882,500	△ 7,854,500	△ 17,078,000	0	0	0	0		△ 17,078,000
一般正味財産期首残高	△ 552,299	△ 503,613	138,238	△ 5,742,762	△ 6,660,436	4,131,716	20,542,975	24,674,691	0		18,014,255
一般正味財產期末残高	△ 3,484,799	△ 4,912,113	△ 1,744,262	△ 13,597,262	△ 23,738,436	4,131,716	20,542,975	24,674,691	0		936,255
エ 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000	200,000,000	0	0	0	0		200,000,000
指定正味財産期末残高	50,000,000		50,000,000	50,000,000		0	0	0	0		200,000,000
皿 正味財產期末残高	46,515,201	45,087,887	48,255,738	36,402,738	176,261,564	4,131,716	20,542,975	24,674,691	0		200,936,255

資金調達及び設備投資の見込みについて

1 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合には、その借入先等を記載してください。

借入れの予	·定		あり	Ŋ	なし
事業番号	借力	人先	金額	使	途

2 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の有無を記載し、設備投資の 予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の一	予定		あり	Ø	なし
事業番号	設備投資	資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達	を方法又は取得資金の使途